

# 平成21年度 市政懇談会

市では、多く皆さんから市政に関するご意見・ご要望をいただくため、5月から9月にかけて、「市民や団体の皆さんを対象として、市政懇談会「市長と語ろう！ 笠間タウントーキング」を14回開催しました。本紙では、開催内容の一部を紹介します。詳しくは、笠間市ホームページをご覧ください。

## 市長と語ろう！ 笠間タウントーキング

### 独居老人への支援策について

**Q** 一人暮らしのお年寄りが多くなってきたが、市の独居老人に対する支援策にはどのようなものがあるのか。

**A** 独居老人への支援策については、緊急のときにボタンを押すと直接消防署につながる通報装置を貸し出しています。また、愛の定期便事業で乳製品等を配りながら安否を確認することを週に3日行っています。

### バイオ燃料の活用について

**Q** バイオディーゼル燃料の活用について、必要な調査を行うと「わかりやすいかさまの予算」にあるが、将来的には家庭の廃油回収も行うのか。

### 放課後児童クラブについて

**Q** 放課後児童クラブは、現在4校が民間委託になっている。今後、どのように民間委託を進めるのか。

**A** 民間委託については、計画的に進めていきたいと思っています。民間に任せられた方が、運営内容の自由度が高くなるので、利用している子ども、そして保護者のためにもよいと思います。

### 防犯灯について

**Q** 防犯灯を水銀灯から省エネタイプに更新する際の市の助成金をもう少し上げてほしい。

**A** 防犯灯には、市が設置、管理するものと行政区が設置、管理するものの2通りあります。行政区で設置する場合には、工事費の一部を市が助成しています。この助成金を引き上げて、行政区の負担を軽減してほしいということですが、とにかく防犯灯が少ないという意見をいただいていますので、市としては、助成金を引き上げるよりも設置数を増やすというところで進めていますので、ご理解をいただきたいと思っています。

### 学校規模の適正化について

**Q** 最近、笠間市の学校の合併という文書を目にした。今後、どのような目標で進めていくのか。

**A** 合併という言葉は使っていません。規模の適正化ということで保護者に文書を配布しました。県では、小学校は1学年2クラスで12学級、中学校なら1学年3クラスで9学級という適正規模を打ち出しています。市としても、今後の少子化を勘案した場合、現在の体制がいいのか、統合した方がいいのかなど、今年から来年にかけて、PTAや地域の方を含めた検討委員会を作って話し合っていくという内容の通知です。検討委員会では、最初に笠間市の子どもたちを育てるのに、どのくらいの規模がいいのかということについて具体的な話し合いをしたいと思います。

### イノシシ対策について

**Q** イノシシの被害がすごい。市ではどのような対策をしているのか。

**A** イノシシの対策については、猟友会に駆除隊を編成してもらい、猟期以外にも駆除を行っています。数

### 学校給食における地産地消について

**Q** 学校給食では、どれぐらいの割合で笠間の米を使っているのか。

**A** お米は、すべて笠間産を使っています。野菜等についても地産地消をできるだけ進めたいと思えますが、安定した供給を確保するなどの課題もあり、難しい部分があります。

今後、関係部課、関係機関などと話し合い、よい方法を見つけたいと思います。



が多く追いつかないのが現状です。また、わな講習会、電機柵や防護柵の設置に対する補助を行っています。が、抜本的な対策にはなっていないのが現状です。

### 自主防災について

**Q** 自主防災の取組みについての今後の進め方を聞かせてほしい。

**A** 県内の自主防災組織の結成率は50%ぐらいですが、笠間市は10%以下です。阪神淡路大震災で、地域の力がかなり効果的だったということ。で結成の動きが全国的に広がって

ます。昨年、区長さんを中心に結成していただきたいと投げかけた結果、岩間地区、友部地区で6か所ほど結成されました。今後も、区長さんを中心に協力いただき、結成促進に努めます。

### 出合い創出支援事業について

**Q** 少子化対策として出合い創出支援事業にどれぐらい力を入れているのか。市では、出合いの場作りを企画しないと聞いているが、どうなのか。

**A** 昨年度から少子化対策を重要施策に位置付けて取り組んでいます。市では、大好きかさまネットワーク（連絡協議会を母体として、「大好きかさま結ネット」を立ち上げ、民間と連携し、出合いの場作りとして、お見合いパーティーのようなものを年に数回実施しています。また、ライオンズクラブでも、同様の催しを開催していますので、事業にかかる経費の一部を助成しています。

### 地域コミュニティについて

**Q** 地域コミュニティの再構築が必要ではないかと思う。他市町村では、

区長制度を廃止したり、廃止の方向で検討したりしていると聞いている。市では、どのような問題点があって、どうしているか。

**A** 他市町村では、区長制度を廃止して、自治会制度を取り入れているところもあります。自治会制度は、地域のことを自らを考え行動するため自主的に組織するもので、区長制度とは違う意味合いを持っています。どちらがいいのかは、意見が分かれますが、市では当面、区長制度を維持していきたいと思っています。

### 「かさま健康ダイヤル24」について

**Q** 「かさま健康ダイヤル24」というのは、大変よい制度なので、もっとPRしてほしい。

**A** 「かさま健康ダイヤル24」は6月1日からスタートしましたが、スタート前に一度、チラシと電話機に貼るシールを全戸配布させていただきました。

今後も積極的にPRを行っていきます。

### ▼問合せ

秘書課 内線225

### 《上半期広聴件数》

市では、市役所本所、各支所に設置している「市民ご意見箱」や電子メールなどで、市民の皆さんのご意見やご質問をいただいています。今年の上半期の実績は右表のとおりです。

【問合せ】秘書課  
内線225

	区分	要望	苦情	お礼	問合せ	意見	その他	月計	合計
4月	ご意見箱	1	3	-	-	1	-	5	22
	電子メール	2	2	-	10	2	1	17	
5月	ご意見箱	-	3	-	-	-	-	3	23
	電子メール	2	5	-	10	1	2	20	
6月	ご意見箱	1	2	1	-	1	1	6	27
	電子メール	2	6	-	10	3	-	21	
7月	ご意見箱	-	3	-	-	3	-	6	23
	電子メール	3	2	-	9	2	1	17	
8月	ご意見箱	2	2	1	-	-	-	5	20
	電子メール	-	6	-	7	2	-	15	
9月	ご意見箱	2	-	-	-	1	-	3	38
	電子メール	2	10	-	15	8	-	35	